

授業科目名		保育実習事前事後指導Ⅲ		科目コード	KOIC 0069
学科・コース名		こども未来科		履修区分	選択必修
授業形態	講義	開講学年	3年次	学期	前期
担当教員	黒木 朋子	実務経験	有	単位数	1 単位
授業の 目的・目標	保育実習事前事後指導Ⅲでは、事前指導として、保育実習慈善事後指導Ⅰ、保育実習Ⅰ（施設実習）、また、その他の教科で学習した内容を基礎に、保育実習Ⅲに向けた準備を行う。具体的には、子どもの最善の利益を基礎とした児童福祉施設における保育と養護の理解、また、家族への支援などの保育の実践力を養うことを目的とする。さらに、児童福祉施設以外の施設についても理解を深める。保育実習Ⅲの事後指導として、自己課題を明確化する。				
授業の概要	保育実習Ⅰ（施設実習）での自己評価と課題・学習目標について再度確認する。具体的に事例を通して、実習計画作成、日誌の記録などにより、実践的な内容を学習する。さらに、保育実習Ⅲの終了後には、自己評価と保育士としての事故課題について考察する。保育士としての倫理観を理解し、保育士としての自己課題を明確化する。				
回	授業計画・内容			授業外学習の内容	授業外学習時間
1	保育実習Ⅲについての心構え			保育実習Ⅰ（施設）日誌を振り返る	120分
2	保育実習Ⅰ（施設）の振り返り			保育実習Ⅰ（施設）日誌を振り返る	120分
3	保育実習Ⅰ（施設）の課題の明確化			課題をまとめる	120分
4	保育実習Ⅲの意義			注意事項の参照、準備	120分
5	保育実習Ⅲの目的			注意事項の参照、準備	120分
6	地域社会との連携			施設実習の概要を下調べをする。	120分
7	子どもの最善の利益と養護の理解			施設実習の概要を下調べをする。	120分
8	施設における養護に関する知識の理解			実習日誌の必要な部分を記入する。	120分
9	施設における養護に関する技術の理解			施設実習の研究保育の案を作成する。	120分
10	施設における療育に関する知識の理解			施設実習の研究保育の案を作成する。	120分
11	施設における療育に関する技術の理解			教材調べ	120分
12	児童福祉施設で活かせる教材研究			教材製作・練習	120分
13	自立支援計画の作成			教材製作・練習	120分
14	保育実習Ⅲに向けた総合理解			関連資料の復習	120分
15	保育実習Ⅲの課題と目標			レポートのまとめ	120分
評価方法	①授業への積極的参加20％②報告会の内容20％③「保育実習Ⅲ」に向けた各自の実習目標、課題、学習計画30％④「保育実習Ⅲ」終了後の実習後レポート30％				
教科書参考書	「知りたいときにすぐわかる 幼稚園・保育所・児童福祉施設ガイド(新訂)」 石橋裕子・林幸範著 同文書院 「幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領」 チャイルド社				